

## 2007年度 第5回幹事会議事録

●日時  
2008年2月2日(土)  
15:00~17:00

●場所  
阿佐ヶ谷美術専門学校内

●出席者  
秋元圭一〔会長〕  
日野高〔副会長〕  
三好耕之〔常任〕  
西田一成〔常任〕  
渡部征明〔常任〕  
大村政幸〔常任〕  
浜村圭一〔常任〕  
松岡和彦〔常任〕  
白石龍子〔常任〕  
小山弘〔常任〕  
角谷祥子〔常任〕  
富澤和治〔常任〕  
永吉昭浩〔会員〕

●委任欠席(カッコ内→代理人)  
藤川正美(小山)  
菊池満  
宮川洋之

常任出席者 13名  
委任欠席者 3名  
定足数成立

●議事進行  
議長・進行:秋元圭一

●議事録  
書記:嶋田千歳  
校正・制作・文責:  
秋元圭一・小山弘

■議題  
1 各委員会とプロジェクトの報告  
2 総会&パーティについて  
3 その他

## 議題1 各委員会とプロジェクトの報告

小山氏から「名簿管理について、前回の名簿を変えていくという案を実行した。項目の整理を少し行う。配布されたプリントに太字で書いてある部分は、学校側からデータ移行ができないので、新たに打ち込みが必要。現在というくりの中で頭に黒丸がついている部分は、新しく移行させた時に削除する予定の部分。これらの部分について意見がある方は申し出てほしい。メールなどの部分を少し付け足したりするが、基本的にはこれで設計を進めていく予定」との報告があった。これに対して「(渡部) 研究科、教員、助手の名簿とのダブリが多いので、識別できるように見直す余地がある」との意見があった。「(秋元) 学校からデータをもらうときに卒業生であるかわかれば、こちらで見直す手間が省ける。ファイルメーカーでダブリを抽出する機能もある」との意見も。「(日野) 最終的には学校と同窓会側と両方がチェックできるのが一番なので、ファイルメーカー上でチェックボックスを設けるといい」との意見が挙がった。「(西田) 職業の部分に黒丸が付いているが、ここは残しておいたほうがいい」との意見が出た。削除してしまうと後が大変になってしまうので、職業については残しておく方針となった。「(秋元) 会員番号は最終で残す部分を、研究科卒にするのか、阿佐美卒にするのかどう表記するのか?」という質問が出た。今の学校の状態は、二重に番号を持っている状態。また出身校については必要ないとの意見がでた。会員番号についてもチェック項目を設けておけば大丈夫との意見が挙がり、出身校は次回からは消すという方向に。他の部分も備考という形で残すものは残すということになり、「(小山) たたき台を制作していく」ということでまとまった。

次に選挙についての資料が配られ、「(秋元) 改選の幹事が10名、継続幹事が13名になっている。前回辞退した方がいるので、改選の時に人数にばらつきが出るとまずいので、今回11名選出、次回12名選出という形にしたい。日程は年度中、3月の常任幹事会前に開票を行う事とし、3月11日発送、3月27日締切と考えている。前回、幹事の辞退にともなう後任をどうするのか、また、亡くなられた西村氏の部分を、前回は空欄にしておいたがその部分の扱いたい」との意見があった。人数について、幹事の数23名、多少上下することもあって24名だった時もあるとのこと。西田氏より「人数を増やす必要はないのか、若い人が入りづらいのではないかと質問があり、これについて話し合われた結果、25人を定員という形で、今回は12名選挙で選出するという事で幹事会の承認を得た。さらに年度ごとに人数が変動して、欠けてしまった年度の部分の幹事は、数年間の代表を作ればいいとの意見があった。34年のVDに関しては確認を取るとのこと。選挙制度についてはこれからも検討していく予定。

卒業後のパーティーについて「(渡部) 例年バーシティホールで行っていたが、学校の方針として、各科ごとに飲み会が行われるため、今年はパーティーは無しにするということなので、同窓会でパーティーを開いたらどうか」との意見があった。予算は10万円、タイトルは卒業記念同窓会入会歓迎パーティーなど。時間は約1時間、場所は1号館の2階の教室を使ったらどうかということだった。これについて「(秋元) 学生がやりたいのであれば賛成だが、同窓会主催で開催して、もしも人数が集まらなかったらどうするのか。今まで同窓会主催での話は出ていなかったため、この時期に主催するのはどうなのか。場所が変わるため拘束力も無くなってしまおうのでは」との意見があった。さらに「(西田) やる必要はあるのか?」との意見も。その他の意見も出たが、やはり予算と学校との折り合いが一番の問題となった。「(秋元) 今までバーシティでやってきたパーティーを急に無くしてしまうのは学生がかわいそうだ。今までと同じ流れで予算10~15万円程で歓談の場を作れないか」との意見に、ケータリングを利用すると、人件費などお金がかかってしまうので、そのあたりも考慮していきたい。今回は急なので流れても仕方ないが、もし今後同窓会が主催で実行するのであれば、学校側との連携が絶対必要という意見に落ち着き、この件について同窓会からは15万までの補助を出すということが承認された。

セミナーから今期の報告があった。「(富澤) 来期のセミナーについて、皆さんに考えてもらいたい。学園祭の講演や総会など、第4回のセミナーを、どのタイミングで開くのかはわからないが、そこもあわせて検討してほしい」

## 議題2 総会&amp;パーティについて

総会&パーティについて「(秋元) バーシティを11月8日におさえた。予算案は前回1人3,000円だったところを、人数的にみて4,000円ので仮予算案をたててみた。次回までに皆さんに検討してもらいたい」とのことだった。それを含め、セミナーと連動した企画など、具体的な計画をたてることになった。

## 議題3 その他

松岡氏から、卒業制作展のDMを発送したとの報告があった。

次回日程: 2008年3月29日(土)の15:00~17:00ということを確認して会議は閉会した。